

元気いっぱい 友だちいっぱい
すすんで学ぼう 夢つぼもう

横浜市立美しが丘小学校

令和元年5月31日



美小通信3

横浜市情報教育ネットワーク(YYネット)上に本校のホームページがあります。

URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushi gaoka/>

学校長 松瀬 歩

青葉区美しが丘2丁目29

電話(901)3408

心の成長

校長 松瀬 歩

真夏日となった5月25日土曜日、令和初の運動会が行われました。保護者の皆様には、保冷材や冷却タオル、飲み物などの熱中症対策、そして、受付や見回り、後片付けなど様々なところで運動会を支えてくださり感謝申し上げます。

今年は10連休もあり、練習期間が例年より短かったにもかかわらず、それを感じさせない盛り上がりを見せました。1・2年生の演技「YMCA」は体を動かす心地よさを感じながら笑顔いっぱい踊っていたのが印象的でした。1年生は入学後、2か月しかたっておらず幼稚園・保育園では経験したことのない広い校庭、大人数が戸惑いもあったかと思いますが、練習の時から2年生がよい手本を示してくれました。3・4年生の演技「ノリノリでおどろうUSA」は3・4年生の団結力を感じさせる、そして、みている人に元気を与えてくれる躍動感のある演技でした。5・6年生の「美小エイサー2019」は**動と静**を織り交ぜた堂々たる演技で美小をけん引する高学年としてのプライドを感じさせるものでした。そして、全校ダンス。今年で4年目になります。各学年が順番に「1」「2」「3」「4」「5」「6」と声を張り上げてポーズをとる姿や全体で動きを合わせたり拍を打ったりする姿はチームの壁を乗り越えて、子どもたちの気持ちが一つになった感じがして心が震えました。

その他にも、司会進行や応援係・用具係等それぞれの役割を責任もって最後までやり遂げる姿も大変立派でした。そんな中、運動会終了後に一人の6年生が係担当の教師のところに「ありがとうございました。」とお礼に来たそうです。その教師は、「お疲れ様、よく頑張ったね。」というねぎらいの言葉ではなく「何がありがとうございましたなの。」と返したそうです。するとその6年生は「今まで自分に自信がもてなかったけれど、皆と一緒に活動して、自信をもつことができました。ありがとうございました。」と涙を堪えながら語ったそうです。体験を言語化したことで自分の成長が鮮明になり、自分の成長を実感することができたのでしょ。運動会で学んだことがその子の心に刻まれ、これからの活動の糧となることを願ってやみません。

運動会に限らず、一つ一つの経験が子どもたちの心の成長につながるようにこれからも子どもたちを見守り、支えていきたいと思ひます。

美小自然ウォッチング



クロメダカ (横浜メダカ)・・・職員玄関前にある樽は50周年祝賀会でお酒が入っていたものです。この中には絶滅が心配されているクロメダカが泳いでいます。メダカは地域によって微妙に遺伝子が違います。この樽のメダカは横浜のある地域に住んでいた固有種の子孫で大変貴重なメダカです。